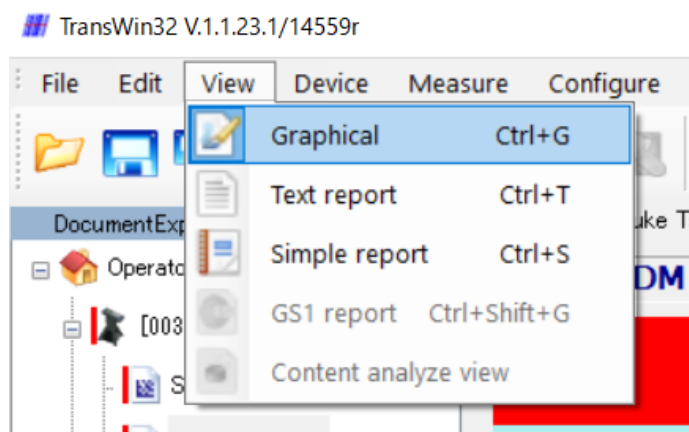


## TransWin32 guide for REA Verifier

本書では、REA 検証器で得られる 2D イメージ画像の見方、使い方を中心に説明を行います。  
2D イメージ画像は、表示モードが「グラフィカル」に設定されている場合に表示されます。2D 画像が表示されない場合は、下記の何れかの操作を行ってください。

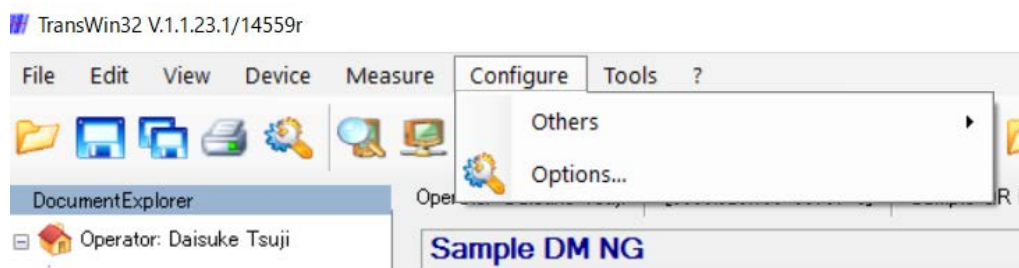
### 表示モードを切り替える

メニューから「View」...「Graphical」を選択し、表示モードを「グラフィカル」に切り替えます。

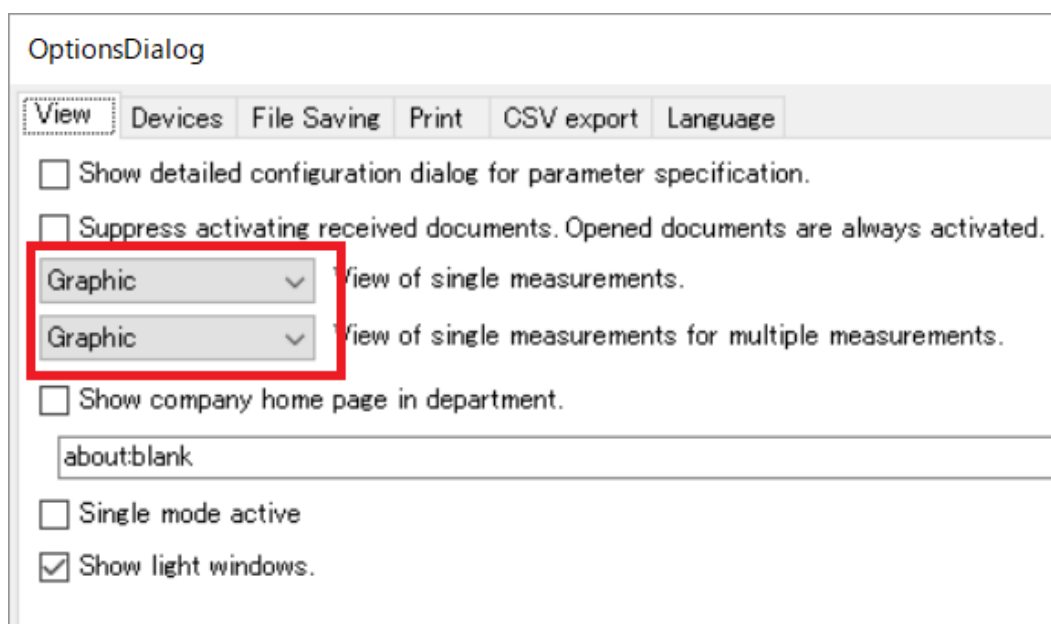


### 初期表示モードを「グラフィカル」に設定する

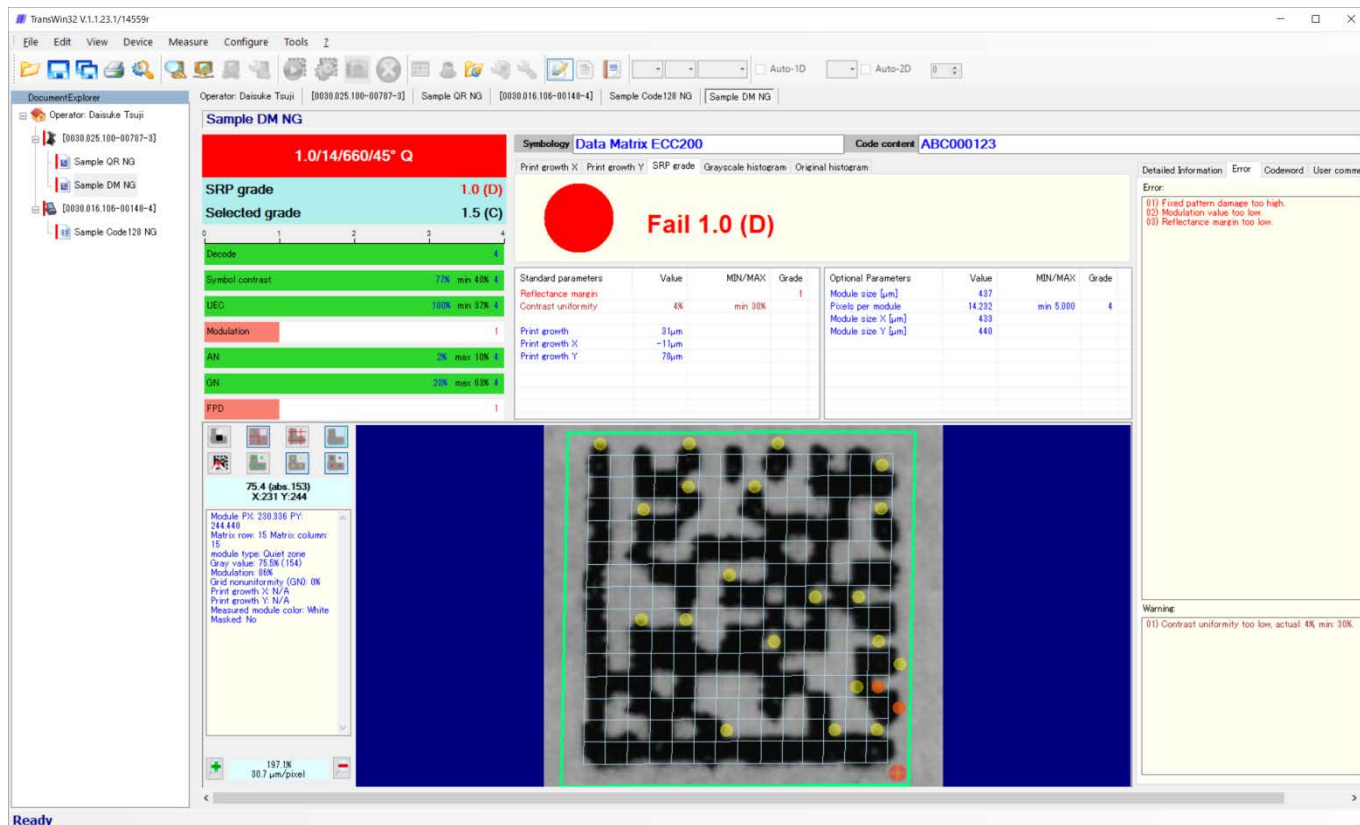
メニューから「Configure」...「Options...」を選択し、オプションダイアログを表示します。



オプションダイアログの「view」タブの表示モードを「Graphic」（赤枠で囲んだ部分）に設定します。



## グラフィカルモード 表示例



### エラー内容

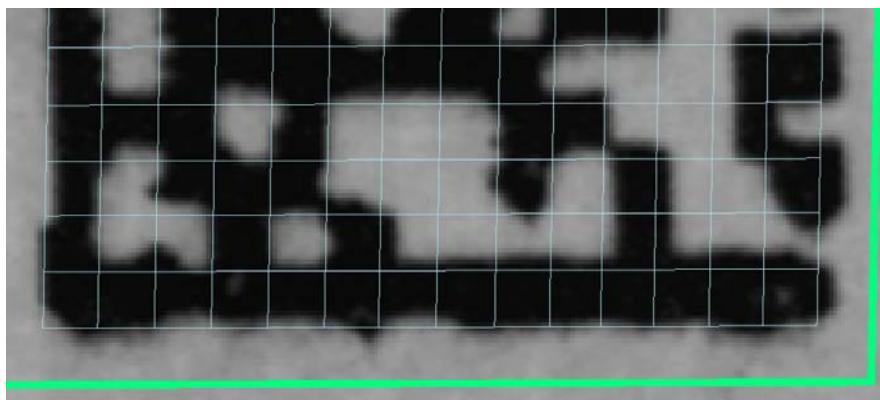
- 1) Fixed pattern damage too high  
固定パターンのダメージが高過ぎます。
- 2) Modulation value too low  
モジュレーション値が低過ぎます。
- 3) Reflectance margin too low  
反射マージンが低過ぎます。

### 警告内容

- 1) Contrast uniformity too low, actual 4% min 30%  
コントラストの均一性が低過ぎます。最小 30% 必要なところ、測定結果は、4% です。これに起因し、上記エラー 1, 2 が発生しています。

### 【参考】

2D イメージ画像を拡大表示することで、各ピクセルの正確性、コントラスト均一性などを確認することができます。下記の画像から、固定パターンのダメージ、各ピクセルのコントラスト均一性が無いことが確認できます。



## アイコンの説明

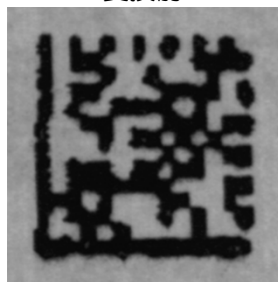
2D イメージ画像の左ウィンドウに 8 個のアイコンが配置されています。これらを使用することにより、2D イメージ画像をより視覚的に分かりやすく確認することが可能になります。同時に複数のアイコンをわにすることができます。



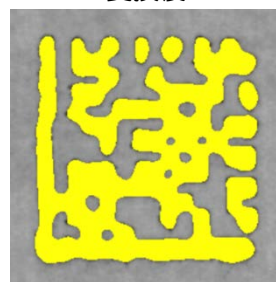
### 画像の 2 値化

このアイコンを選択すると、2D イメージを 2 値化画像に変換して表示します。

変換前



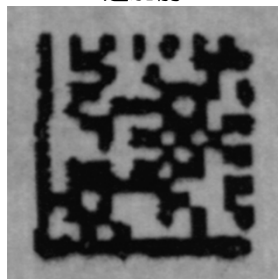
変換後



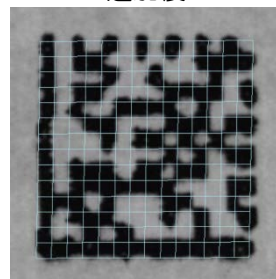
### グリッド境界線の表示

このアイコンを選択すると、2D イメージ画像にグリッド境界線を追加表示します。グリッド境界線を表示することで、各ピクセルの正規境界線からのずれを視覚的に確認しやすくなります。

追加前



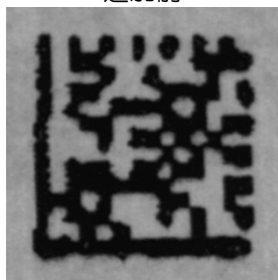
追加後



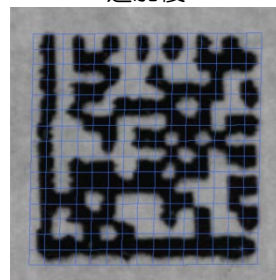
### グリッド中央線の表示

このアイコンを選択すると、2D イメージ画像にグリッド中央線を追加表示します。グリッド中央線を表示することで、各ピクセルの正規中央線からのずれを視覚的に確認しやすくなります。

追加前



追加後

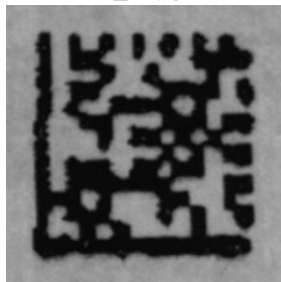




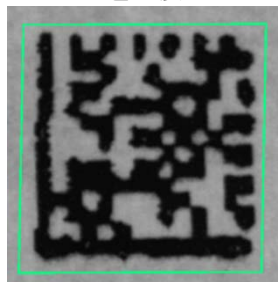
### クワイット領域の表示

このアイコンを選択すると、2D イメージ画像にクワイット領域を追加表示します。クワイット領域を表示することで、2D コードに必須なクワイット領域を視覚的に確認しやすくなります。

追加前



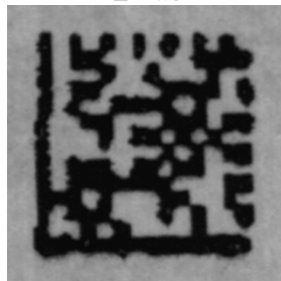
追加後



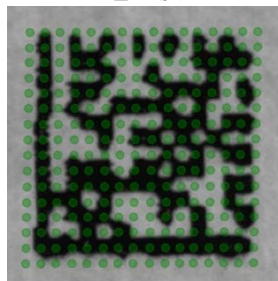
### ROI 中央点の表示

このアイコンを選択すると、2D イメージ画像にROI 中央点を追加表示します。

追加前



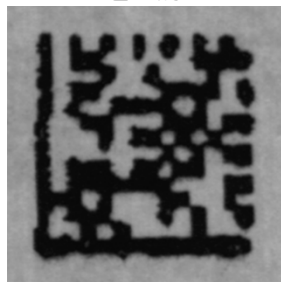
追加後



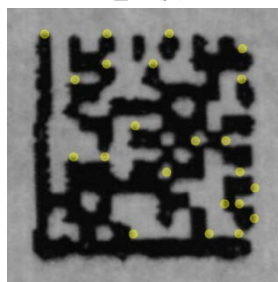
### 警告 (Warning) ROI の表示

このアイコンを選択すると、警告 (Warning) ROI に黄色 ● を追加表示します。これにより、一目で注意・改善すべき ROI を確認することができます。

追加前



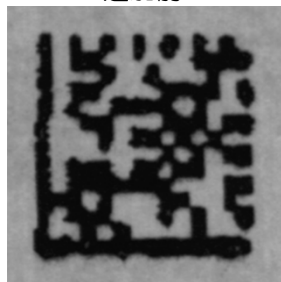
追加後



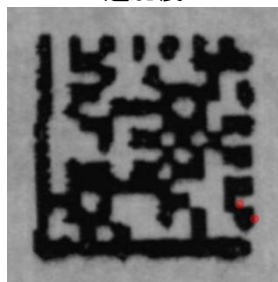
### エラー (Error) ROI の表示

このアイコンを選択すると、エラー (Error) ROI に赤色 ● を追加表示します。これにより、一目でエラーが発生した改善すべき ROI を確認することができます。

追加前



追加後



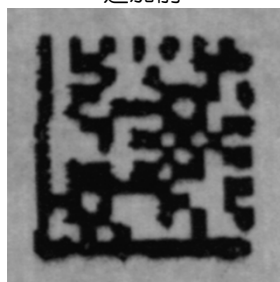




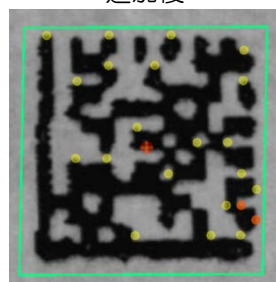
### モジュール詳細情報の表示

このアイコンを選択すると、薄赤色の●ポイントが2Dイメージ画像上に追加表示されます。同時に、先に説明したクワイットゾーン領域、警告(Warning)モジュール、エラー(Error)モジュール表示も自動的にわになります。

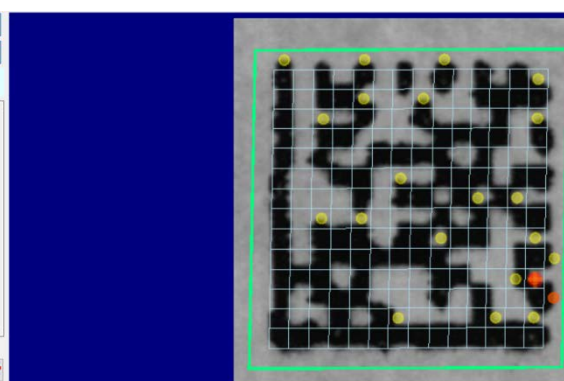
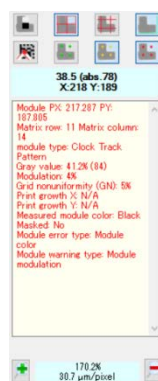
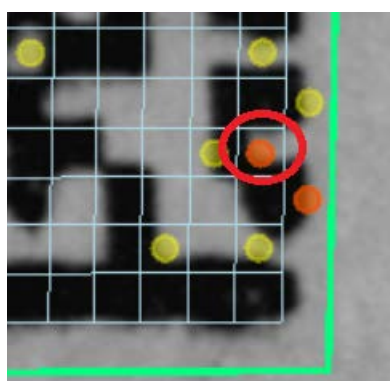
追加前



追加後

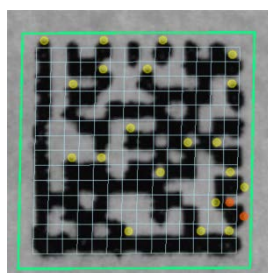


詳細情報を表示したいモジュール上に●ポイントをドラッグすると、左ウィンドウにモジュールの詳細情報が表示されます。下記の例では、赤丸で囲んだエラーモジュールの詳細情報を表示しています。



### アイコンの複数選択

一度に複数のアイコン機能をわにすることができます。下記の例は、グリッド境界線、クワイットゾーン領域、警告(Warning)モジュール、エラー(Error)モジュール表示をわにしています。



また、[+]アイコンで2Dイメージ画像を拡大することで、モジュールの不均一性、太り細りなどを視覚的に確認することができます。

